

運動の楽しさを知り、 意欲的に運動に取り組む体育科指導の工夫

— 子どもの実態に応じた場の工夫やかかわり合う活動を通して —

テーマ：運動の楽しさを学び、意欲的に運動に取り組む
児童を育成するための指導の工夫

実践者：みどり市立笠懸東小学校 菊池 輝彦

単元名：小学5年 跳び箱運動

- 楽しく跳び箱運動に取り組めるように、最初にサーキット練習の場を設定した。
- 技ごとに自分の力に応じた練習ができるように、様々な練習場所を設定し、自己選択できるようにした。
- 上手になりたいという気持ちが高まり、自信をもって学習活動に取り組めるように、兄弟班で励まし合い、教え合う活動を行った。



(まとめ)

- ◎様々な練習場所を設定することで、どのレベルの児童も意欲的に取り組み、技能を高めるのに有効であった。
- ◎兄弟班で励まし合い、教え合う活動を行うことで、一人一人が自信をもって学習活動に取り組むようになった。

テーマ：意欲的に運動に取り組む生徒を育成するための
指導の工夫

実践者：安中市立安中第一中学校 花岡 芳幸

単元名：中学3年 柔道

- 確実に技能を習得することができるように、技の分解図を掲示し、それを見ながら体さばきシートで、動きを確認できる場を設定した。
- 技能について意欲的にコミュニケーションがとれるように、ICTで自己の技の動きを友達と確認したり、互いにアドバイスを共有したりする活動の場を設定した。



(まとめ)

- ◎技の分解図を見ながら体さばきシートで動きを確認することで、技の一連の動きを確実に身に付けることができた。
- ◎ICTを活用したことで、自分の技の動きを確認・改善することができ、友達とアドバイスをし合いながら技能を高めることができた。